

教員（助教）公募（1名）

徳島大学先端酵素学研究所・次世代酵素学研究領域・免疫病態学分野では教員（任期付き、5年。再任は審査の上1回まで可能）を募集します。

研究内容：自己免疫疾患の病態解明。主として遺伝子改変マウスを用いて自己寛容の成立機構、およびその破綻によって生ずる自己免疫疾患の病態を研究します。そのため、胸腺の細胞構築に関わる転写調節因子や MHC の役割について多面的な研究を行います。

公募の対象となる方は必ずしもこれまで免疫学に基盤を置いて研究を行っている必要はありませんが、分子生物学、生化学、発酵工学などの手法を用いて上記研究内容に取り組める方を募集します。なお、平成30年3月末日までに学位取得が確実な方も公募の対象とします（その場合、着任時期については、別途応談する）。

専門分野	免疫学、分子生物学、生化学
採用時期	平成30年3月1日以降
勤務地	徳島大学先端酵素学研究所
職 種	助教
勤務条件	国立大学法人徳島大学の規定に基づく。 任期付き、5年。再任は審査の上1回まで可能。
提出書類	全てA4用紙にて提出願います。原則、応募書類は返却致しません。 ① 履歴書（写真添付） ② 論文リスト、および代表的論文の別冊あるいはコピー（10編以内） ③ これまでの研究内容と今後の研究についての抱負（A4用紙2枚程度） ④ 照会可能な方の連絡先（2名以内）
応募締切	平成30年1月31日必着（郵送の場合は書留）

応募書類の送付先、および問い合わせは

免疫病態学分野教員選考委員会委員長

〒770-8503

徳島市蔵本町3丁目18番地の15

徳島大学先端酵素学研究所・次世代酵素学研究領域・免疫病態学分野

松本 満

Tel: 088-633-7432

FAX: 088-633-7434

E-mail: mitsuru@tokushima-u.ac.jp

<http://www.tokushima-u.ac.jp/ier/autoimmunity/>